

【オリコンサルら統合型DB完成 公共施設保全を支援】

公共施設保全を支援

オリコンサルら

統合型DB完成

オリエンタルコンサルタンツは、静岡県焼津市、名古屋工業大と共同で、全庁的な施設管理を進める「統合型公共施設等データベース」（統合型DB）を完成させた。

統合型DBは2014年度から開発に着手。16年度からは建物系施設の効率的な情報管理、更新、施設保全の計画的な推進、将来のまちづくりに役立つ行政機能の強化に取り組んできた。実運用に向けたシステム構築が完了し、ことし4月から本格稼働を開始した。併せて、インフラの維

持管理業務を支援する「維持管理業務支援ICTツール」を試行運用し、効果を検証した。

両システムとも、行政機能の強化や業務改善に役立つとし、施設情報の構築・更新・活用について、行政コストが半減されることが明らかになったとしている。今後、全庁的な施設管理を進めるための基盤として運用される予定だ。